



なごみエンターテインメントアカデミー 校長 柴田千代美さん



実際の撮影風景



撮影を見守る柴田さん

金栗四三氏の言葉を後世へ。なごみエンターテインメントの挑戦

和水（旧三加和）町で生まれ育った柴田さん。若いころから芸能に関わり、福岡市などでライブハウスの運営や俳優、モデル、ダンサー、ミュージシャンの育成をしてきました。5年前に帰郷。夢を持つ人たちが羽ばたいていける場所を作りたいと、廃校となっていた旧春富小学校の校舎を利用して芸能養成スクール「なごみエンターテインメントアカデミー」を開校しました。現在も和水町から世界に向けて新しいスターを輩出するため奔走しています。2年前に旧春富小学校体育館でオリジナルの舞台「田中城物語～孤城の旋律～」を行い、成功を収めました。古墳祭や肥後国衆一揆、町のイベントにも出演していますが、テレビ、映画など映像の世界を体験する機会をつくるため、映画を製作するプロジェクトを始め、8月にクランクイン。学校の近所の人たちがスタッフ・キャストのご飯を作ってくれて、地域の人に支えてもらいながら9月に撮影が終了しました。今回の映画は、突如病で歩くことが困難になった高校生（駅伝選手）が、金栗四三の励ましの言葉に偶然触れ、和水町、玉名市へ旅に出かけ、再び未来へ歩みだすというあらすじ。柴田さんが本町を出た45年前と変わっていない山や川などの風景がさまざまな場面に織り込まれています。県内では7月に豪雨が発生し、多くの方が被災しました。「金栗先生の『体力・気力・努力』の精神や先生が生前残した言葉を通じて、多くの人の励みになるような映画にしたいと思い製作しました。さまざまな挑戦をしながら芽吹こうとしている学校があるということを知っていただき、これからも応援していただけると嬉しく思います」と語る柴田さん。映画は2021年夏、公開予定です。

なごみ日和
Vol.15

和水町の活躍している人を
紹介します

協力隊活動記 Vol.35

こんにちは。地域おこし協力隊の松下元気です！放課後児童クラブ「なごみ学童クラブ」の夏祭りのお手伝いをしました。コロナの感染対策をしながら開催され、かき氷、射的、スーパーボールすくいがあり、なごみ庵から焼きそばやソーセージも振る舞われました。子どもも大人もみんな笑顔で夏祭りを楽しんでいました。子どもたちが大人になった時に思い出してくれると嬉しく思います。